

研究課題（テーマ）	第8回 富山県立大学学長杯争奪 英語スピーチコンテスト		
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	英語教育改革推進チーム 教養教育センター	英語教育改革ディレクター 准教授	山崎 大介
研究結果の概要			
本学では、「グローバル人材育成プログラム 富山県立大学版」の一部として、平成28年度より、「富山県立大学学長杯争奪 英語スピーチコンテスト」を毎年実施している。このコンテストでは、本学学生が日頃の英語学習の成果などを多くの聴衆の前で披露しており、本学における研究教育成果等を継続して広く世間に発信する上で、とても重要な役割を果たしていると思われる。なお、「第8回」の大会は、以下の要領で開催した。 【概要】 大会名称：「第8回 富山県立大学学長杯争奪 英語スピーチコンテスト」 日時： 令和5年10月20日（金曜日） 14時00分～15時30分 場所： 富山きときと空港 国際線エリア3階 レセプションルーム 内容： <u>開会式</u> ・ 審査委員長挨拶 公立大学法人 富山県立大学 理事長 山本 修 ・ 審査委員等の紹介、及びルール説明等 <u>英語スピーチコンテスト 決勝</u> ・【学部1年次生の部】 Recitation 部門： 指定された英語の課題文（Martin Luther King, Jr.による"I have a dream"スピーチの一部分）を暗唱し発表 ・【学部1～3年次生の部】 チャレンジ部門： 指定された英語の課題文（富山空港へ着陸直後を想定した英語の機内アナウンスである99語）を暗唱し発表 <u>感想等</u> <u>閉会式</u> ・ 結果発表及び表彰式 ・ 講評 公立大学法人 富山県立大学 理事長 山本 修 ・ 閉会挨拶 富山県立大学 英語教育改革ディレクター 教養教育センター 准教授 山崎 大介（大会実行委員長） 大会実行委員会メンバー： TEAM 山崎（山崎英語塾メンバー、及び山崎ゼミ生など）			
今後の展開			
コロナ禍において、これまで継続的に実施してきたさまざまな活動等が大幅に制限されるという状況の中、過去を振り返り、そして、未来を見据えて、この現状で、何かできることはないか、何かできることは必ずある、そして、確実に実行しようというような強く、且つ柔軟な考え方をもって、第5回～第7回大会はオンラインで開催した。その際は、2020年度の前期からの本学における「遠隔授業」で培った知識や知恵、技術なども生かし、それまでよりもさらに進化したスピーチコンテストをお届けして、すべてを無事に終えた。そして、今回のコンテストは、久しぶりに対面形式で行った。これまで、「対面」、「オンライン」と、第1回大会から培った知識や知恵、技術などの「すべて」を集約して、富山空港で大会を実施できたことは感無量の極みであり、本学学生が世界に向けて英語のスピーチを披露して、これからのあるべき国際交流のカタチなどを知らしめる良い機会になったと思われる。射水市役所や黒部市役所から、国際交流員の方にご参加いただいた。また、コンテスト当日は、学外の方が会場でご覧になられた。このスピーチコンテストが、学内外に本学の研究教育成果等の情報を十二分に発信していると思われ、今後も継続して実施することが大いに望まれるところである。			